

女池校区コミュニティ協議会

第17号

女池コミ協だより

発行日 令和4年3月20日
 発行 女池校区コミュニティ協議会
 会長 佐藤 雅之
 TEL 025-285-9501
 FAX 025-288-5681
 e-mail qqtm7xk9k@arrow.ocn.ne.jp



避難所運営委員会発足



女池校区コミュニティ協議会会長 佐藤 雅之

女池校区の皆様、いつもコミ協活動にご協力ありがとうございます。
 本年度もデルタ株、オミクロン株と形を変えながら消長を繰り返す
 新型コロナウイルスのため、コミ協活動は停滞しがちな一年となりま
 した。そのような状況下でしたが、環境防災部会においては大きな前
 進がありました。

本年度は前任の環境部長であった渡邊氏が構想していた避難所運営
 委員会を女池小学校、紫竹山小学校、鳥屋野中学校、江南高等学校の
 全ての避難所において結成、発足することができたのです。

具体的には最終ページに記載しましたが、避難所ごとに次のような
 事項をまとめました。

- ① 総務班、情報班などの班の結成と担当役員の選任
- ② 避難所の見取り図
- ③ 備蓄品の目録

さらに、紫竹山小学校と鳥屋野中学校は紫竹山コミ協と上所コミ協
 との共同の避難所となっていますが、それぞれ合同で避難所運営がで
 きるように組織を作りました。

来年度は担当役員を対象に学習会を進めていく予定です。

また、避難所の中で唯一津波避難ビルに指定されていない江南高等
 学校において指定を目指します。

来年度以降も環境防災部長、各ブロック長を中心として防災事業を
 推進していく予定です。よろしくお願い致します。

“絆” “支え合い” “助け合い” 各部署の取り組み “自助” “共助” “公助”

総務部会

座長 佐藤雅之

①秋の一斉草取り活動(9月25日開催)

恒例の女池校区全体を対象とした草取り活動を実施しました。コロナ禍で見送る自治会もありましたが、皆様のご協力で綺麗な街並みに一新することができました。



草取り活動

②役員就任

人員不足で業務過多の状況が続くなか、前役員であった浅見行雄氏に就任をお願いし、文書決議による臨時総会で満場一致就任が可決されました。尚、浅見氏には福祉部会に加入していただきました。

③区長懇談会

1月23日に区長懇談会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により中止としました。速やかに区長から回答がきましたので、各自治会長さんに送付しました。



スポーツ部会

スポーツ部長 渡邊欣也

①野球大会(秋季)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。



女池校区コミュニティ協議会

今年度下期の活動報告

福祉部会

福祉部長 川口英男

①健康体操の実施

・コロナ禍で公民館が閉鎖になった月以外は毎月2回開催しました。参加人数は毎回50人近くになりました。

②緊急医療情報キットの配付(9月実施)

・12自治会に合計58セットを配付しました。

③トリットボール大会(10月22日実施)

・鳥屋野瀧公園「水辺の広場」にて開催し25名が参加しました。

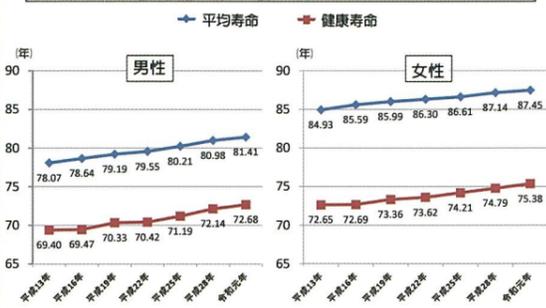


トリットボール

健康寿命の延伸

日本の平均寿命は男性が81歳、女性が87歳と世界でもトップクラスですが、通常の生活で人の手を借りない、いわゆる健康寿命は、男性が73歳、女性が75歳と、健康でない期間がかなり長くなっています。その期間を短くするため、体操、食事、コミュニケーションが重要になってきます。健康体操はそれら全てに効果的です。地域の皆様、健康体操に参加し、健康寿命を延ばしましょう。

平均寿命と健康寿命の推移



厚生労働省第16回健康日本21(第二次)推進専門委員会「健康寿命の令和元年度値について」より

環境防災部会

環境防災部長 佐藤雄一

①避難所運営委員会の設立(8月29日)

Aブロック…紫竹山小学校避難所運営委員会
Bブロック…女池小学校避難所運営委員会
Cブロック…鳥屋野中学校避難所運営委員会
Dブロック…江南高等学校避難所運営委員会
各ブロック長が運営委員長として役割分担、担当者を決め、避難所が開いた時に避難者の安全・安心のために努力します。

②防災資機材保管庫の設置

女池校区自主防災会の保管庫(スチール製で約10㎡)を女池小学校敷地内に設置しました。令和3年10月23日から使用を開始しました。



防災資機材保管庫

③防災訓練・勉強会

避難所運営委員会の発足に伴い、避難所運営の勉強会・防災訓練を実施しました。
8月…江南高等学校で4自治会が参加して実施
10月…女池小学校で5自治会が参加して実施
11月…紫竹山小学校で紫竹山コミ協と合同で実施
11月…鳥屋野中学校で上所コミ協と合同で実施



学校部会

学校部長 小谷日出忠

①女池校区交通安全推進協議会の活動

・子ども見守りボランティアによる街頭指導80名を超えるスタッフで日々の立哨・巡回、ながら見守りで児童の安全確保を実施中
・セフティコーンの設置
通学路で信号のない交差点4カ所にLEDソーラー保安灯
付きコーンを設置して車輛の注意喚起を実施



街頭指導

・街頭指導者実技講習会の参加

年2回開催される中央区役所総務課主催の講習会に街頭指導の技術力向上を図るため、毎年10名前後が受講
・横断旗等街頭用品の配布
主に横断歩行者用旗を該当自治会に配布



街頭指導者の実技講習会

②新潟中交通安全協会女池支部の活動

・交通安全週間における啓発活動
年4回実施される期間中に交通安全のぼり旗の掲出やチラシ等による啓発運動を実施
(該当自治会にのぼり旗50枚配布)
・優秀(良)運転者の表彰申請業務
令和4年度、50年表彰者2名、30年表彰者3名を女池支部経由で申請中



交通安全のぼり旗

③ふれあいスクール女池っ子ランドの活動

・女池っ子ランド(放課後子供教室)の活動
今年度はコロナの影響で7~9月が活動休止で10~12月の期間中は7回と少ない開催になりましたが、ミニイベント等で延べ501名の児童が楽しく参加
・卓球台の寄贈
コミ協の青少年育成助成金で女池小学校へ卓球台(女池っ子ランド用)一台を寄贈



卓球台

地域の情報

女池校区の自主防災会組織

女池校区の防災組織と役割

女池校区の自主防災組織は避難所別に4つのブロックに分かれています。今年度、環境防災部会において、実際に避難をしたときに迅速に避難所運営ができるよう、各ブロックごとに避難所運営委員会を設立し、役割分担、担当者、避難所の見取り図、備蓄品の目録等を作成しました。



各避難所運営委員会で作成したマニュアル

(例: 女池小学校)

【運営マニュアルと組織】

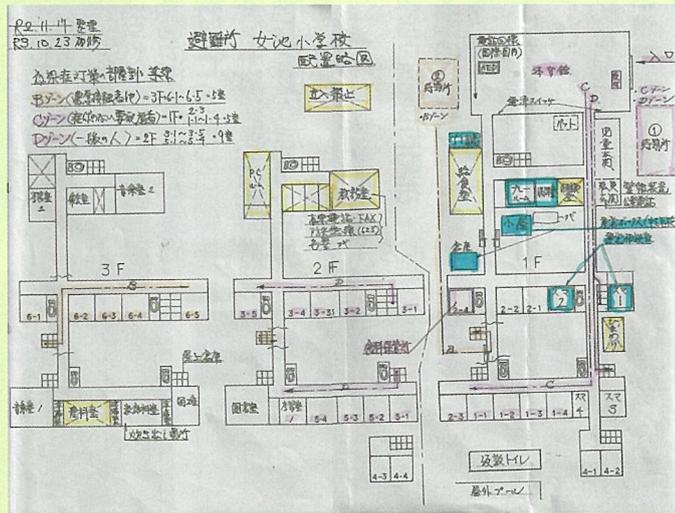
【各運営班担当者と役割】



班名	人数	役割
総務班	13名	避難所運営の総括、避難所生活管理
情報班	4名	避難所内の状況把握、避難者の生活管理
救護班	7名	避難者の健康状態の把握と、医療、介護などの相談と対応
環境班	10名	避難所のレイアウトの作成と危険箇所、立ち入り禁止箇所の管理
食料物資班	10名	食料や飲料水と物資の要請、受け入れ、配布管理
ボランティア班	10名	ボランティアの派遣依頼、受け入れ

【避難所の見取り図】

【備蓄品の目録】



品名	数量	単位	備蓄品	数量	単位
避難用マットレス	260	枚	避難用マットレス	260	枚
防災用食料	1000	個	防災用食料	1000	個
防災用飲料水	1000	リットル	防災用飲料水	1000	リットル
防災用トイレ	10	台	防災用トイレ	10	台
防災用照明	10	個	防災用照明	10	個
防災用家具	10	個	防災用家具	10	個
防災用備品	10	個	防災用備品	10	個
防災用資材	10	個	防災用資材	10	個
防災用道具	10	個	防災用道具	10	個
防災用器具	10	個	防災用器具	10	個
防災用機材	10	個	防災用機材	10	個
防災用器材	10	個	防災用器材	10	個
防災用材料	10	個	防災用材料	10	個
防災用部品	10	個	防災用部品	10	個
防災用附件	10	個	防災用附件	10	個
防災用消耗品	10	個	防災用消耗品	10	個
防災用雑品	10	個	防災用雑品	10	個
防災用備品	10	個	防災用備品	10	個
防災用資材	10	個	防災用資材	10	個
防災用道具	10	個	防災用道具	10	個
防災用器具	10	個	防災用器具	10	個
防災用機材	10	個	防災用機材	10	個
防災用器材	10	個	防災用器材	10	個
防災用材料	10	個	防災用材料	10	個
防災用部品	10	個	防災用部品	10	個
防災用附件	10	個	防災用附件	10	個
防災用消耗品	10	個	防災用消耗品	10	個
防災用雑品	10	個	防災用雑品	10	個

編集後記

今後モミ協の取り組みや地域の課題、自治会活動など身近な話題も紹介していきたいと考えていますので「意見・ご要望をいただければ幸いです。」

編集委員一同